

□ 要請番号 (JL46925A07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モロッコ	H107 助産師	20～45 歳のみ	個別	交替 4代目	2年	・ 2026/1 ・ 2026/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健・社会保障省

2) 配属機関名（日本語）

ベニメラル県保健支局

3) 任地（ベニメラル県ベニメラル市） JICA事務所の所在地（ラバト県ラバト市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 5.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先であるベニメラル県保健支局は、県内の公立病院、保健センター(うち数か所に分娩施設あり)、および地域に設置されている簡易診療所を管轄している。母子保健分野に関しては、保健センターにおいて、妊娠婦健診、家族計画指導、乳幼児予防接種などの医療サービスを提供している。2011年より協力隊員の派遣が行われ、2025年2月現在、三代目の隊員が活動中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

モロッコでは近隣中東諸国に比べて妊婦及び乳幼児死亡率が高く、その傾向はとりわけ地方において顕著である。保健・社会保障省は「母子保健行動計画」を策定し、計画に基づいた母親学級の普及に重点を置いてきたが、コロナ禍の影響で、その実施には現状、質的、量的に課題がある。この背景の下、母親学級の定期的かつ継続的な実施や、内容の見直し、また妊娠婦健診や、予防接種に関する啓発活動を継続し、また更に充実させるための後任隊員が要請された。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

県保健支局の地域母子保健担当部署に所属し、母子保健担当者と協力した以下の活動を行う。なお、身体への侵襲行為は行わない。

1. 県内各保健センターで実施されている母親学級の実施状況の把握、および追跡調査
2. 各センターの母親学級の現状把握、および普及や定期的な実施に向けた提案
3. 産前・産後健診の質の向上に対する提案
4. 母子保健サービスの改善に向けた支援
5. 妊婦への非感染症疾患予防のための啓発活動

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

啓発用教材、PCなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

県支局長
母子保健担当者(女性/30代)
各保健センターの医師、助産師、看護師、他スタッフ

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

アラビア語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(助産師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：業務遂行上必要

[参考情報]：

- ・母親学級の経験があること(必ず)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(地中海性気候) 気温：(5 ～ 45℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

本要請は啓発活動のみで身体への侵襲行為は行わない。
活動及び日常生活において、現地語(モロッコ方言アラビア語)の使用も多いため、赴任後現地語の研修を行う。